

家庭用

- 業務用として使用しないでください。
- 他の用途での使用はしないでください。
思わぬ事故の原因になります。

ジュースミキサー（ミル付） MJM-T762



も く じ

安全上のご注意	1～3
必ずお守りください	3
各部の名称とはたらき	4
使いかた	5～6
調理例	7
お手入れと保管	8～9
仕 様	9
故障かな？と思ったら	10
アフターサービスについて	10

この商品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

- このたびは、弊社ジュースミキサーをお買い上げいただきまして誠にありがとうございました。
- ご使用前に、この取扱説明書を必ずよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- お読みになった後は、大切に保管してください。

安全上のご注意

ご使用前に「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、必ずお守りください。

※ここに示した項目は、製品を安全に正しくお使い頂き、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。また、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、死亡又は重傷を負うことが想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、軽傷や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



○記号は禁止「してはいけないこと」を表示しています。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号は強制「しなければいけないこと」を表示しています。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

警告



禁止

交流100V以外での使用やコンセント・配線器具の定格を超える使いかたはしない

- 延長コードやタコ足配線などで定格を超えると、コンセント部が異常発熱して、発火・火災の原因になります。



分解禁止

修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造はおこなわない

- 感電や発火したり、異常動作してけがの原因になります。
- ※故障と思われるときは、お買上げの販売店に点検・修理をご相談ください。



禁止

傷んだ電源コードや電源プラグは使用しない。コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

- 感電・ショート・発火の原因になります。



指示に従う

本体に異常・故障・破損があったり、電源プラグや電源コードが異常に熱くなるときは、直ちに使用を中止する

- 火災・感電・けがの原因になります。
- すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、お買上げの販売店に点検・修理をご相談ください。



指示に従う

電源プラグは根元まで確実に差し込む

- 感電や発熱による火災の原因になります。



指示に従う

定期的に電源プラグのほこりをふき取る。電源プラグにピンやゴミを付着させない

- 刃や刃の取り付け面にピンやゴミが付着したり、ほこりがたまると、感電・ショート・発火の原因になります。また、湿気などで絶縁不良となり火災の原因になります。
- 電源プラグのお手入れは、乾いた布でふいてください。



プラグを抜く

使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く

- けが・やけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。





禁止






電源コードを傷付けたり、破損させたり、熱器具に近付けたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねて使用したりしない

- また、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりすると、電源コードが破損し火災・感電の原因になります。
- ※結束バンドは必ず外す。














警告

 <p>ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない ぬれ手禁止 ●感電・けがの原因になります。</p>	 <p>本体を水につけたり、水をかけたり、丸洗いをしない 水ぬれ禁止 ●感電・ショート・火災・故障の原因になります。</p>
 <p>ミキサーボトル・ミル容器・ふたなどの取り付けや取り外しのとき、お手入れのときは必ず電源プラグをコンセントから抜く プラグを抜く ●不意に動作してけがをしたり、ショート・感電の原因になります。</p>	 <p>食材を取り出すときやお手入れのときはカッターの刃に注意する 指示に従う ●けがの原因になります。</p>
 <p>開口部やすき間にピンや針金、金属物などの異物を入れない 禁止 ●感電や異常動作してけがをする原因になります。</p>	 <p>カッターは鋭利なので直接手で触れない 接触禁止 ●けがの原因になります。</p>
 <p>安全スイッチを細い棒などで押さない 禁止 ●不意に動作してけがをしたり、故障の原因になります。</p>	 <p>運転中にふたを外して調味料などを入れない 禁止 ●食材がこぼれたり、けがの原因になります。</p>
 <p>運転中やカッターが完全に停止するまではミキサーボトル・ミル容器・ふたなどの取り付けや取り外しはしない 禁止 ●食材がこぼれたり、けが・故障の原因になります。</p>	 <p>運転中やカッターが完全に停止するまではミキサーボトルやミル容器の中に指やスプーン・箸など食材以外のものを入れない 禁止 ●けが・故障の原因になります。</p>
 <p>カッターを露出したまま運転しない。回転中のカッターは危険なので絶対に触れない 禁止 ●けがの原因になります。</p>	 <p>お子様や身体の不自由な方だけで使用させたり、乳幼児の手の届く所で使用しない 禁止 ●感電・けがの原因になります。 次のような方は周囲の方が特にご注意ください！ ※お子様・お年寄り・ご病気・皮膚の弱い方。 ※身体の不自由な方・ご自分で意思表示のできない方。 ※疲労の激しい方・深酒をされた方・睡眠薬など服用された方。</p>
 <p>包装用ポリ袋はお子様の手の届かない場所に保管する 指示に従う ●誤って顔にかぶったり、巻き付いたりして窒息し、死亡の原因になります。</p>	

注意

 <p>1回の運転は指定時間以内とする 指示に従う ●モーター故障などの原因になります。 ミキサーは3分間以内、ミルは1分間以内指定時間以上の連続運転はしないでください。各運転ごとに20分以上の休みを入れてください。</p>	 <p>電源プラグを抜くときは、電源コードを持って引き抜かない 禁止 ●感電やショートして発火することがあります。 ※必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。</p>
 <p>カッターが完全に停止したのを確認してから電源プラグを抜き差しする 指示に従う ●けが・故障の原因になります。</p>	 <p>電源コードを持って本体を引きずらない 禁止 ●故障・事故の原因になります。</p>
 <p>40℃以上のお湯でミキサーボトル・ミル容器・ふたなどを洗ったり、40℃以上の熱い食材をミキサーボトルやミル容器に入れない 禁止 ●変形・変色・破損の原因になります。</p>	

注意

 <p>禁止 ミキサーボトル・ミル容器・ふたなどを電子レンジ、オーブンレンジ、食器洗い乾燥機などで使用しない ●やけど・変形・破損の原因になります。</p>	 <p>指示に従う 食材が多すぎたり、その他の原因でカッターの回転が遅かったり、停止したときはすぐに運転を中止する ●故障・事故・けがの原因になります。</p>
 <p>禁止 不安定な場所や次の場所で使用しない ●故障・けが・感電・火災の原因になります。 ●火気（コンロ・ストーブ）などの近くや直射日光のあたる所。 ●高温（40℃以上）になる所。 ●ほこりや金属片の多い所。 ●油や油煙・引火性のガスのある所。 ●雨や水のかかる場所や湿気の多い所。</p>	 <p>禁止 本体にミキサーボトル・ミル容器・ふたなどを取り付けていない状態で運転しない ●けが・故障の原因になります。 ※必ずミキサーボトル・ミル容器・ふたなどを取り付け、食材を入れてから運転してください。</p>
 <p>禁止 運転中に本体を持ち運んだりしない ●けが・故障の原因になります。</p>	 <p>禁止 カラ運転や極端に少ない食材で運転しない ●けが・故障の原因になります。</p>
 <p>禁止 本体やミキサーボトル・ミル容器などを落としたり、強い衝撃を与えない ●故障・破損・感電の原因になります。</p>	 <p>指示に従う 移動や持ち運ぶときは注意する ●本体やミキサーボトル・ミル容器など落下すると破損・けが・故障の原因になります。</p>
 <p>禁止 本製品は一般家庭用です。絶対に業務用に使用しない ●本製品に無理な負担がかかり、火災・事故・故障の原因になります。</p>	 <p>指示に従う ミキサーボトル・ミル容器・ふたなどは確実に取り付けて運転する ●けが・故障の原因になります。</p>
 <p>禁止 本製品は一般家庭用です。絶対に業務用に使用しない ●本製品に無理な負担がかかり、火災・事故・故障の原因になります。</p>	 <p>禁止 掃除用・整髪用・殺虫剤などのスプレーを吹き付けない ●変質・破損などにより、けが・事故の原因になります。</p>
 <p>禁止 お手入れにはシンナー・ベンジン・みがき粉・たわし・化学ぞうきん類は使用しない ●製品の変質や劣化による破損・故障・けが・事故の原因になる場合があります。 ※お手入れは水またはぬるま湯か、薄めた台所用中性洗剤を含ませたふきんで汚れをふき取ってください。</p>	

必ずお守りください

※本製品で流動食は作らないでください。モーターに負担がかかり故障の原因になります。

※下記の食材を調理するとカッターが破損するなどけがや故障の原因になります。

■ミキサーで調理できない食材

- 氷・氷だけの切削やロックアイス（コンビニで売っているもの）など
- 肉・魚類
- 固い食材……………大豆、コーヒー豆、乾物類、
冷凍した食材など
※豆類や乾物類はミルで調理してください。
- 粘りけの強い食材…長芋やじねんじょなど
- 水分の少ない食材…ゆでたじゃがいもなど

※フードプロセッサーではないので、ハンバーグなどのタネ作りには使用できません。

■ミルで調理できない食材

- 〔ミルは乾燥物専用です〕
- 氷
 - 水分を含んだ食材
 - 固い食材…かつおぶし、炒っていない大豆、炒っていないコーヒー豆、氷砂糖など

※大豆やコーヒー豆などは、皮がはじけるまでよく炒ってから調理してください。

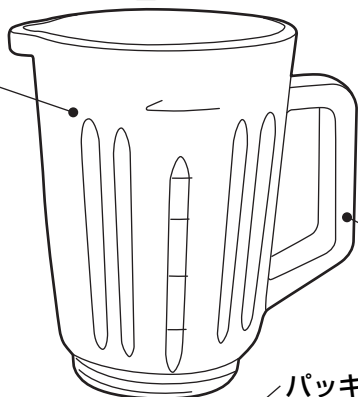
各部の名称とはたらき

ミキサー



ふた

ミキサー
ボトル



取っ手

ミキサーボトル台

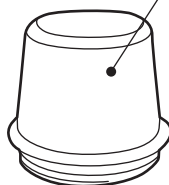


カッター

パッキン
出荷時パッキンは各台に取り付けられています。新たに取付ける必要はありません。

ミル

ミル容器



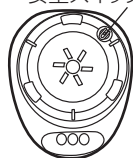
ミル容器台

安全スイッチ

●各台にミキサーボトルやミル容器が正しく取り付けられていないと運転切換スイッチを押しても運転しません。

〈本体上面〉

安全スイッチ



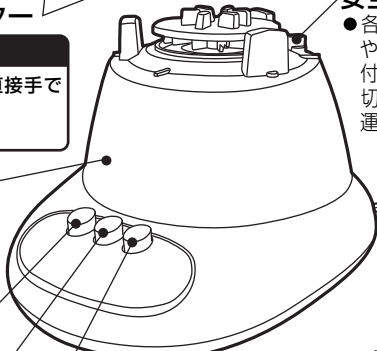
警告

カッターは鋭利なので直接手で触れない
●けがの原因になります。

本体

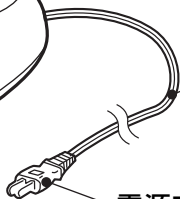
切 入 フラッシュ

運転切換スイッチ



電源コード

電源プラグ



※「入」スイッチを押すと連続運転をおこないます。

※「フラッシュ」スイッチを押すとスイッチを押している間だけ運転をおこないます。

(断続的に運転するときを使用します)

※ミキサーボトル・ミル容器などの取り付けや取り外しをおこなうときは8ページの「ミキサーボトル・ミル容器の取り外しかた」を参照してください。

使いかた

■はじめてお使いになるときは、8ページの「ミキサーボトル・ミル容器の取り外しかた」を参照して各部品を取り外して水洗いをする。

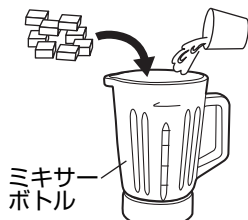
ミキサーの使いかた

1 ミキサーボトルに食材を入れる

- 食材は2cm角位の大きさにカットする。

ご使用上の注意

※食材と一緒に必ず水、または牛乳を入れてください。カッターに食材がからみ、故障の原因になります。



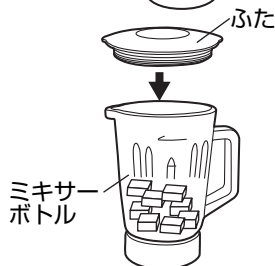
2 ふたをしてミキサーボトルを本体に取り付ける

- ミキサーボトルは本体に確実に取り付ける。

ご使用上の注意

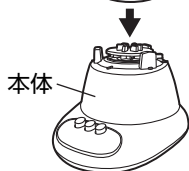
※ミキサーボトルとミキサーボトル台が正しく取り付けられていないと「安全スイッチ」が働いて運転切換スイッチを押しても運転しません。

※本体に取り付けた後は持ち運ばないでください。ミキサーボトルが落下して破損・けがの原因になります。



3 電源コードの結束バンドを必ず外し、電源プラグをコンセントに差し込む

- 運転切換スイッチが「切」になっていることを確認してから、電源プラグを根元まで確実にコンセントに差し込む。



4 ふたを手でしっかり押さえ、運転切換スイッチの「入」または「フラッシュ」を押す

ご使用上の注意

※食材が多すぎるなどでカッターの回転が遅かったり、動作しない場合はすぐに運転を停止させ、ミキサーボトル内の食材を減らしてください。



5 調理が終わったら運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜き、ミキサーボトルを取り外す

ご使用上の注意

※カッターの回転が完全に停止してからミキサーボトルを本体から取り外してください。



⚠ 注意

ミキサー使用時は、1回の運転は3分間以内とする

- モーター故障などの原因になります。



指示に従う

3分間以上の連続運転はしないでください。3分間ごとに20分以上の休みを入れてください。

使いかた つづき

ミルの使いかた

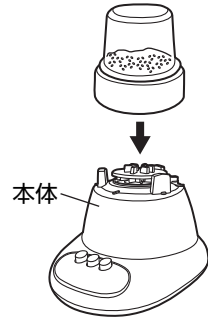
- 1** ミル容器に食材を入れ、ミル容器台を取り付ける
- 食材はミル容器の深さの約半分を目安に入れる。



- 2** ミル容器を本体に取り付ける
- ミル容器は本体に確実に取り付ける。

ご使用上の注意

- ※ミル容器とミル容器台が正しく取り付けられていないと「安全スイッチ」が働いて運転切換スイッチを押しても運転しません。
- ※本体に取り付けた後は持ち運ばないでください。ミル容器が落下して破損・けがの原因になります。



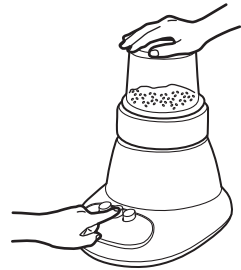
- 3** 電源コードの結束バンドを必ず外し、電源プラグをコンセントに差し込む

- 運転切換スイッチが「切」になっていることを確認してから、電源プラグを根元まで確実にコンセントに差し込む。

- 4** ミル容器を上から手でしっかり押さえ、運転切換スイッチの「入」または「フラッシュ」を押す

ご使用上の注意

- ※食材が多すぎるなどでカッターの回転が遅かったり、動作しない場合はすぐに運転を停止させ、ミル容器内の食材を減らしてください。
- ※軽い食材などは容器の中で舞うことがあり、うまく粉碎できないことがあります。このような場合は「フラッシュ」スイッチを断続的に押してください。



- 5** 調理が終わったら運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜き、ミル容器を取り外す

ご使用上の注意

- ※カッターの回転が完全に停止してからミル容器を本体から取り外してください。



⚠ 注意



指示に従う

ミル使用時は、1回の運転は1分間以内とする

- モーター故障などの原因になります。1分以上の連続運転はしないでください。1分間ごとに20分以上の休みを入れてください。

調理例

※運転時間は調理する食材の状態や、お好みのできあがり状態により異なりますので目安にしてください。

■ミキサー

※分量はお好みに合わせてください。

調理名	食 材	運転時間	作 り か た
バナナジュース (2人分)	バナナ………80g 牛乳………300ml はちみつ……適量	約40秒	1cmの輪切りにしたバナナと牛乳、はちみつを一緒にボトルに入れ、ミキサーにかける。 (バナナの分量が多いと故障の原因になります) ※氷を一緒に入れると冷たく仕上がります。
トマトジュース (1人分)	トマト………100g 水………100ml 塩………適量	約35秒	皮とヘタの部分を取り、2cm角に切ったトマトと水、塩を一緒にボトルに入れ、ミキサーにかける。 ※氷を一緒に入れると冷たく仕上がります。
りんごジュース (1人分)	リンゴ………100g 水………100ml はちみつ……適量 レモン汁……適量	約30秒	2cm角に切ったリンゴと水、はちみつ、レモン汁を一緒にボトルに入れ、ミキサーにかける。 ※氷を一緒に入れると冷たく仕上がります。
グリーンスムージー (1人分)	ほうれん草…1把 リンゴ………100g 水………100ml はちみつ……適量	約35秒	2cm角に切ったリンゴとほうれん草、水、はちみつを一緒にボトルに入れ、ミキサーにかける。 ※氷を一緒に入れると冷たく仕上がります。 ※ほうれん草は最後に入れてください。

※家庭用冷蔵庫の製水器で作った氷は使用できますが、1回の調理で氷を使用する量は2~3個にしてください。一度にたくさん入れるとカッターの刃を傷めたりモーター故障の原因になります。

■ミ ル

食 材	調理状態	運転時間	調 理 例
煮 干 (2cmくらいを15g)	粉末	約35秒	おみそ汁、おでんのだし汁、ふりかけなどに
干しいたけ (1cm角くらいを15g)	粉末	約40秒	煮物のだし汁、天ぷらの衣に混ぜて
大豆 (よく炒ったもの60g) ※皮がはじけるまでよく炒ります	粉末	約35秒	きな粉に、和菓子の材料に
ご ま (よく炒ったもの30g)	顆粒・粉末	約20秒	豆腐、野菜、漬物、おひたしなどにふりかけて、またはあえものに混ぜて
食パン (耳は使用しない) (2cm角程度に切ったもの20g)	粉末	約5秒	パン粉に

調理アドバイス

■食材がミキサーボトル(ミル容器)に付着して調理しにくいとき

運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜き、ミキサーボトル(ミル容器)を取り外して付着した食材をヘラなどを使って落としてから調理する。

■食材がカッターとミキサーボトル台(ミル容器台)の間に挟まり調理しにくいとき

運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜き、ミキサーボトル(ミル容器)を本体から取り外して挟まっている食材を取り除いてから調理する。食材が大きくて調理しにくい場合は、取り除いたあとに小さく切ってから調理する。

■刃がカラ回りして調理しにくいとき(ミル使用時)

- 食材がミル容器の上側に付着するときは、運転を停止し電源プラグをコンセントから抜き、ミル容器を本体から取り外して軽く振って落としてから調理する。このとき、容器がゆるまないように注意する。
- 食材が跳ね上がるときは、「フラッシュ」スイッチを断続的に押して調理する。

ご使用上の注意

- 無理に運転を続けると、モーター故障の原因になります。

お手入れと保管

■ジュースミキサーは、食品に触れる調理器具です。お使いになった後は必ずお手入れをして、いつも清潔な状態で使用する。

※お手入れの際は、けがなどを防止するためゴム手袋などを着用してください。

警告



ミキサーボトル・ミル容器・ふたなどの取り付けや取り外しのとき、お手入れのときは必ず電源プラグをコンセントから抜く。
●不意に動作してけがをしたり、ショート・感電の原因になります。



本体を水につけたり、水をかけたり、丸洗いをしない。
●感電・ショート・火災・故障の原因になります。



カッターは鋭利なので直接手で触れない。
●けがの原因になります。

接触禁止

注意



お手入れにはシンナー・ベンジン・みがき粉・たわし・化学ぞうきん類は使用しない。
●製品の変質や劣化による破損・故障・けが・事故の原因になる場合があります。
禁止 ※お手入れは水またはぬるま湯か、薄めた台所用中性洗剤を含ませたふきんで汚れをふき取ってください。



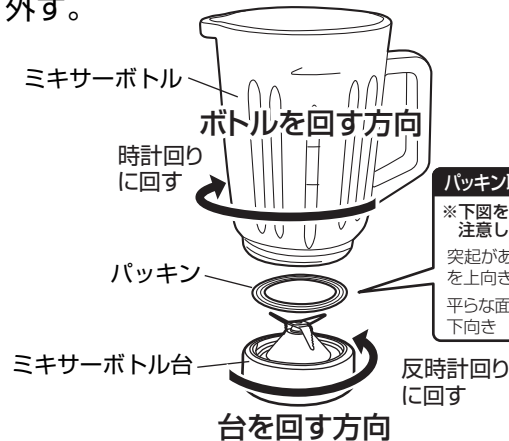
掃除用・整髪用・殺虫剤などのスプレーを吹き付けない。
●変質・破損などにより、けが・事故の原因になります。

■ミキサーボトル・ミル容器の取り外しかた

取り外すとき、回す方向にご注意ください。

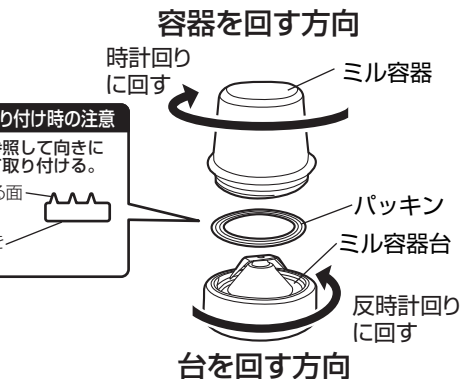
ミキサー

ボトルを右(時計回り)に回して取り外す。



ミル

容器を右(時計回り)に回して取り外す。



ご使用上の注意

- ※取り付けや取り外しのとき、カッターの刃に触れないようご注意ください。けがの原因になります。
- ※逆に回すと締めすぎにより取り外せなくなることがあります。
- ※取り付けるときはパッキンのズレなどが無いことを確認し、取り外すときと逆回りに回して確実に取り付けてください。パッキンが正しく取り付けられていないと食材がもれたり、安全スイッチが動き運転しない場合があります。
- ※取り付けるときにパッキンを逆向きに取り付けしないでください。食材がもれる原因になります。

お手入れと保管 つづき

取り付けるときのご注意

- ミキサーボトルにはミキサーボトル台、ミル容器にはミル容器台を取り付けてください。間違えて取り付けると食材がもれたり故障の原因になります。
- パッキンは逆向きに取り付けしないでください。食材がもれる原因になります。(8ページ参照)

ミキサーボトル台(4枚刃)

〈ミキサー用〉



ミル容器台(2枚刃)

〈ミル用〉



■本体 (丸洗いできません)

- 水に浸した柔らかいふきんをよくしぼって汚れをふき取る。
- 落ちにくい汚れは、薄めた台所用中性洗剤に浸した柔らかいふきんをよくしぼってふき取り、さらに乾いた柔らかいふきんで洗剤分が残らないようにしっかりふき取る。

ご使用上の注意

- 本体の丸洗いは絶対にしないでください。

■ミキサーボトル・ミル容器・ふた・パッキン (丸洗いできます)

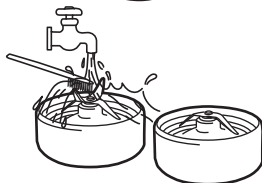
- 台所用中性洗剤を柔らかいスポンジに含ませて丸洗いでする。
- 洗剤分が残らないように水で洗い流し、乾いた柔らかいふきんで水分をふき取ってしっかり乾燥させる。

■ミキサーボトル台・ミル容器台 (丸洗いできます)

- つまようじなど先の細いものを使ってパッキンを外す。
- 台所用中性洗剤をブラシに数滴付けて丸洗いでする。
- 洗剤分が残らないように水で洗い流してしっかり乾燥させる。

■保 管

- 保管の前は、必ずお手入れをおこなう。
- お手入れした後よく乾燥させ、包装ケースに納めるかポリ袋をかぶせ、直射日光や湿気を避けて保管する。(湿ったまま保管するとカビの発生や異臭・故障の原因になります)



仕 様

電 源	交流100V 50-60Hz共用	製品質量(約)	ミキサー:2.2kg、ミル:1.5kg
消費電力	ミキサー:190W、ミル:230W	定格容量	ミキサー:760ml、ミル:110ml
定格時間	ミキサー:3分間以内(3分間使用ごとに20分間以上休止) ミル:1分間以内(1分間使用ごとに20分間以上休止)	コード長(約)	1.5m
回 転 数	ミキサー・ミル:16,000±15%回転/分	安全装置	温度ヒューズ 安全スイッチ
製品寸法(約)	ミキサー:幅170×奥行205×高さ325mm ミル:幅170×奥行205×高さ225mm		

※上記の仕様は改善などのため、予告なく変更する場合があります。

故障かな?と思ったら

次の点検をおこなってください。

症 状	原 因	処 置
運転しない	●電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていますか?	●電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
スイッチが入らない	●ボトルや容器が確実に取り付けられていますか?	●ボトルや容器を確実に取り付けてください。
カッターが回らない	●食材を入れすぎていませんか?	●量を減らしてください。
振動が大きい	●食材が大きすぎませんか?	●小さく切り直してください。
カッターの回転が遅くモーターがうるような音がする	●食材がカッターにからまっていますか?	●カッターにからまった食材を取り除いてください。

点検のお願い

安全に長くご愛用いただくために、日頃から点検をおこなってください。

★こんな症状はありませんか?

- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- 電源コード、プラグに深い傷や変形がある。
- 電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- こげくさいにおいがする。
- 器具に触れるとビリビリと電気を感じる。
- その他の異常や故障がある。

- 電源プラグやコンセントにほこりやごみがたまっている。

★異常があれば

ご使用中止!!

故障や事故防止のため、運転を停止し電源プラグをコンセントから抜いて、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

ほこりやごみを取り除いてください。

アフターサービスについて

- ①この製品は保証書がついております。お買上げの際に、販売店より必ず保証欄の「お買上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。
- ②保証期間はお買上げ日より1年です。保証期間中の修理はお買上げの販売店にご依頼ください。保証書の記載内容により修理いたします。その他詳細は保証書をご覧ください。
- ③保証期間経過後の修理(有料)についてはお買上げの販売店にご相談ください。
- ④この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年です。補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。
- ⑤アフターサービスについてご不明な場合は、本書に記載の「山善 家電お客様サービス係」へお問い合わせください。

この製品についてのお取扱い・お手入れ方法などのご相談、ご転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、「山善 家電お客様サービス係」にご相談ください。

- FAXまたはEメールでのご相談も受け付けております。その際は、商品名・品番・ご相談内容・お名前・お電話番号をご記入の上、ご相談ください。

「山善 家電お客様サービス係」

ナビダイヤル **0570-077-078**

※PHS、IP電話など一部の電話からのご利用はできません。
受付時間：10:00～17:00(土・日・祝日を除く)

FAXでのご相談は **0120-680-287**

Eメールでのご相談は **info_m@yamazen.co.jp**

個人情報のお取り扱いについて

株式会社 山善及びその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせの際には商品名・品番をご連絡ください。

J-130722